事業番号	02　02　11

事業改善シート（28年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　■補正予算案　□点検

事　業　名	浅間山火山防災対策における 携帯電話不感地域解消事業費

担当課	
部局	企画振興部
課・局・室	情報政策課
E-mail	joho@pref.nagano.lg.jp
実施期間	H28　～

総合5か年計画		
	プロジェクト	
	施策の総合的展開	4－1　地域防災力の向上 1　危機管理体制の整備
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	
	施策展開	

1　事業の概要

目指す姿	戦後最悪の火山災害となった御嶽山噴火災害の教訓を踏まえ、登山者等に噴火速報等を迅速かつ確実に伝達するため、火山周辺における携帯電話不感地域の解消を図る。
現状（予算編成時）	・気象庁の「常時観測火山」47火山のうち「レベル2（火口周辺規制）」以上は10火山で、そのうち2火山（浅間山及び御嶽山）は県内が主な所在地。 ・県地域防災計画（H28.2修正） 「火山周辺の登山者等に防災情報を伝達するため、携帯電話の不感地域の解消を図ることが必要」 ・浅間山周辺市町村では、平成24年2月から緊急速報メールを運用中。 気象庁では、平成27年8月から噴火速報の発表を開始し、平成27年11月からは噴火に関する特別警報を緊急速報メールで配信。 ・携帯電話を活用した緊急速報メール等により登山者等への情報伝達の充実を図るためには、火山周辺の電波通信状況の改善が必要。
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務） 県民との協働による実施：実施は困難 【左記の説明、根拠法令等】 ・活動火山対策特別措置法 ・活動火山対策の総合的な推進に関する基本的な指針 ・長野県地域防災計画

成果目標・事業内容

① 成果目標（H28）

浅間山は、現在、入山可能な県内火山の中で最も危険度が高い噴火警戒レベル2の状態のため、携帯電話不感地域解消を優先して実施する。

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H28実施内容	H28（補正前）	H28（6月補正）	H28（補正後）
浅間山火山防災対策における携帯電話不感地域解消事業	補助	浅間山における携帯電話不感地域解消のための携帯電話基地局及び電源設備整備に対して補助 基地局　：補助率7／9 電源設備：補助率1／6	0	33,400	33,400
		合計	0	33,400	33,400

事業コスト

区　分（単位：千円）		26年度	27年度	28補正後
予算額	前年度繰越			
	当初予算			
	補正予算			33,400
	合計（A）	0	0	33,400
Aの財源	一般財源			9,400
	県　債			
	国庫支出金			24,000
	その他	0	0	0
決　算　額（B）				
概算人件費	職員数（人）			0.20
	概算人件費（C）	0	0	1,652
概算事業費（B（A）+C）		0	0	35,052

成果目標の達成状況

項目	H26末	H27末	H28 目標	H28 成果	H28 達成状況	H29 目標
浅間山火口周辺の登山道の携帯電話不感地域			解消			

要求からの主な変更点	要求どおり